



## 公益財団法人 葉田財団の助成事業報告

葉田財団様の助成事業によりネット環境の整備やパソコン・スピーカーの設置購入をさせていただきました。今年度は、新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言発令によりオンライン授業を利用する機会が増えています。今後もオンライン環境を活用し子どもたちの成長に繋げさせて頂きたいと思っております。



ごあいさつ 生駒学園 施設長 竹田 功

令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止に明け暮れた感が拭えない年でした。子どもは勿論のこと、職員も我慢を強いられ何かとストレスを感じることが多かったのですが、一日でも早く制約のない日常が戻ることを切に願っております。さて、今春は施設から巣立つ子どもは11人を数え、3月22日には例年通りに送別会を開催し、その前途を祝福しました。一般企業のリモートワークなどコロナ感染のリスクを抑える為に、時間や場所を共有しない方法が主流になりそうな勢いですが、児童養護施設では、目の前にいる子どもの表情や、ちょっとした仕草などから、その日の体調などをチェックする事が必要で「一緒にいる」や「そばに居る」事の大切さを痛感しています。送別会では学園で過ごした月日の思い出を、限られた時間内ではありましたが、職員と個々に語り合いました。進学や就職と進む道は夫々ですがこのコロナ鍋を乗り越えた様に今後の未曾有の苦難に打ち勝ち各自が大輪の花を咲かせてくれることを職員一同が願ひながら彼ら、彼女らの今後を見守りたいと考えています。

### 「苦情申し出窓口」の設置について

社会福祉法第82条の規定により、本法人では、利用者からの苦情に適切に対応する体制を整えることといたしました。本法人における苦情解決責任者、苦情受付担当者及び第三者委員を下記により設置し、苦情解決に努めることと致しましたので、お知らせいたします。

#### 記

1. 苦情解決責任者 竹田 功 (生駒学園 園長)
2. 苦情受付担当者 小田 秀治 (主任児童指導員) 濱岡 京子 (主任保育士)
3. 第三者委員 山内 稔 (元大阪国際大学短期大学部 教授)  
石田 肇 (生駒学院 評議員)  
家常 恵 (生駒学院 監事)

#### 4. 苦情解決の方法

##### (1) 苦情の受付

苦情は面接・電話・書面などにより苦情受付担当者が随時受け付けます。なお、第三者委員に直接苦情を申し出ることもできます。

##### (2) 苦情受け付けの報告・確認

苦情受付担当者が受け付けた苦情を苦情解決責任者と第三者委員（苦情申出人が第三者委員への報告を拒否した場合を除く）に報告いたします。第三者委員は内容を確認し、苦情申出人に対して、報告を受けた旨を通知します。

##### (3) 苦情解決のための話し合い

苦情解決責任者は、苦情申出人と誠意をもって話し合い、解決に努めます。その際、苦情申出人は、第三者委員の立会いを求めることができます。なお、第三者委員の立会いによる話し合いは、次により行います。

ア. 第三者委員による苦情内容の確認

イ. 第三者委員による解決案の調整、助言

ウ. 話し合いの結果や改善事項等の確認

##### (4) 大阪府の「運営適正化委員会」の紹介

本事業所で解決できない苦情は、大阪府社会福祉協議会に設置された運営適正化委員会に申し出ることができます。

### 令和2年度 福祉サービス苦情解決における状況

- ◇苦情・意見等の受付件数 15件
- ◇表明児童内訳 小学生 男児 0件 小学生 女児 8件 (同一児童が1回に12枚同内容)  
中学生 男児 5件 (同一児童が4回)  
中学生 女児 1件 高校生 男児 1件

#### ◇表明内容

- ・有料のドラマが見たい (小女子)
- ・年上への不満 (中男子)
- ・特定の保育士への不満 (中男子)
- ・話を聞いて欲しい (高男子)
- ・もっと快適に過ごしたい (中男子)
- ・園内野球の強制が嫌 (中男子)
- ・女子だけ男子ホームの子になりたい (小女子複数)
- ・もう1台テレビが欲しい (小女子複数)
- ・節約するので自分達の為に使って下さい (中男子)
- ・1年がいじめられている (小女子)
- ・ルール厳しい、家に帰りたい (小中女子)
- ・ホームのルールがきつい、ルールが嫌 (小女子)
- ・ホームのルールを変えて欲しい (小女子)



#### ◇保護者からの意見・要望

- ・子どもがSNSでいじめられている。

#### ◇対応結果

- ・小学生女子ホームの一部、小中学生女子ホームに関しては、無記名があり、詳細の確認は出来ていないが、ホーム全体へ確認と返しを行う。
- ・特定の職員への表明については、その時の感情で一気に出ておき、時間を置けば自ら納得している状況ではある、聞いて貰えることで落ち着けている。
- ・投書が判明している事案は個別に対応し、最終確認を行っている。其々の事案ではその都度納得を得ている。

※子どもの安心・安全な生活に日々取り組んでいます。



**NHK歳末たすけあい配分金事業**  
NHK歳末たすけあいにより、配分金が決定されました。NHK歳末たすけあいにご協力いただいた住民・寄付者のみなさまに感謝いたします。配分金は、新入学児通学、自転車及び学用品購入の事業に有効適正に活用いたします。

### 里親活動（活動と現状）

里親制度をご存知でしょうか？里親には、養子縁組を行い親子となる養子里親だけでなく、養育里親（大阪府でははぐくみホーム）、週末里親などの種類があります。養育里親は家庭復帰（家族再統合）が難しい、または家庭体験が乏しい子どもを里親宅で一定期間育てていただくものです。週末里親は、施設で生活している子どもを、週末や夏休み等に継続して家庭で過ごさせてくださる方になります。現在、生駒学園では4組6人の子どもが週末里親さんにお世話になっています。子どもは地域で見守られ、社会全体で育まれることが大切です。小学校1校区内にひとつの里親家庭があれば、子どもたちは転校という形で住み慣れた地域を離れることなく、仲良しの友達とお別れすることもなく、生まれ育った街で過ごすことができるかもしれません。一人でも多くの方が里親制度を理解し、里親登録をしていただけるよう願っております。

# ☆体育館行事☆

バレーボール

ポートボール



☆汗を流しみんなで楽しみました☆

男の子に人気の

カードゲーム大会



年齢問わず楽しんだ

オセロ大会

今年度は、新型コロナウイルス感染症という前例のない事態が起こり不安な日々を過ごしました。手洗い・うがいに併せてマスクの着用や検温が習慣化されました。その中で、子ども達が楽しみにしていた行事が次々と中止となりみんなが悔しい思いをしました。施設内でも対策を取りながら“子ども達と一つでも多くの思い出が作れるように”と取り組んだ行事を一部分ですが紹介します。

## キーボードクラブ発表会



エスペランサの方々も駆けつけて下さり歌を披露して頂きました♪

キーボードクラブに所属している子どもたちが一生懸命に練習を重ねて来たこの1年間の成果を緊張しながらも最後まで諦めることなく披露してくれました!!子どもたちの成長を直で感じることができ、有意義な時間となりました♪

奈良公園へ

お出掛け♪



鹿にドキドキ♡

☆自粛期間中☆

子どもたちと作成しました



(編集後記)

生駒学園だより第15号

いかがでしたでしょうか。

生駒学園は地域の方々のご理解により成り立ち、様々な企業・個人の皆様の寄付寄贈により支えられています。

感謝報恩の気持ちを胸に、これからも地域に根付いた施設運営を目指して参ります。

皆様からのご意見・ご感想をお待ちしております。

児童指導員 酒井



節分に向け、前日から思い思いのお面作りを楽しんだり。当日は「鬼はそと!!福はうち!!」と大きな声で鬼に豆をまきながら鬼に立ち向かっていました。中には、鬼の迫力に圧倒され泣き泣き豆をまく子もいました。鬼が退散するとホッとした様子を見せてくれました。